

政府が海賊版サイト対策に乗り出す

◆ 会議で海賊版サイト対策を総合的に検討

政府の知的財産戦略本部はマンガやアニメ、映画、音楽、ゲーム、放送番組などのコンテンツを無断でインターネットに掲載する海賊版についての対策を検討する会議を2018年6月から始めた。計6回の会議を行い、9月中旬に中間とりまとめ案を作り、対策法案を19年の通常国会に提出する。

政府は特に悪質な海賊版サイトは接続をブロッキング（遮断）することが適当とする緊急対策を18年4月に決定したが、「電気通信事業法や日本国憲法が定める通信の秘密を侵害する」「正式な法手続きの制定が必要」「法規制以外の対策のほうの有効」などの意見がでていた。これらの意見を踏まえて、①正規版流通の拡大による視聴環境の整備、②現行法の下での海賊版対策取り組み状況の検証及び実効性評価、③特に悪質な海賊版サイトに対する権利行使を可能とする法制度整備のあり方など、海賊版対策を総合的に検討する。

インターネットの海賊版対策に関する検討会議の検討内容

検討項目	内容
① 正規版流通の拡大による視聴環境の整備	産業界の取組状況、コンテンツのデジタル配信を進める場合の課題、現行法制下で取り組むべき課題とそれを解決するための官民の取り組みなどを検討する。
② 現行法の下での海賊版対策取り組み状況の検証及び実効性評価	サイト運営者への海賊版の削除要請、インターネットで検索した場合の海賊版サイトの表示抑制要請などを検証、評価する。また、対策の実効性を高めるための現行法の制度的課題、インターネット接続業者が利用者と契約する際に悪質なサイトを遮断する包括同意条項を入れることなどを検討、評価する。
③ 特に悪質な海賊版サイトに対する権利行使を可能とする法制度整備のあり方	諸外国の対応策を踏まえつつ、特に悪質な海賊版サイトに対する権利行使の実効性を高めるために必要な法制度の整備を検討する。

出所：知的財産戦略本部「インターネットの海賊版対策に関する検討会議（タスクフォース）」資料を基に作成。

◆ 検討会議の具体的内容

① 正規版流通の拡大による視聴環境の整備では、音楽業界の海賊版対策が第2回会議で紹介された。音楽業界では定額制配信サービスが右肩上がり利用者を増やしており、海賊版の被害も少ない。会議では、このサービスを研究して他のコンテンツの正規版流通を拡大させる仕組みを作りたいと考えている。

②現行法の下での海賊版対策取り組み状況の検証及び実効性評価では、海賊版の削除要請等の現行法の下での海賊版対策の取り組みを検証する。削除要請は一定の効果は認められるものの、類似サイトが続出すると全てのサイトに対する要請は難しいので効果が限定的になるとの意見が出ている。また、ブロックチェーンなどの新技術を使った違法コピーの排除や、広告料収入を断つことで海賊版サイトの経営が成り立たなくする仕組みづくりなどが提案されている。

③特に悪質な海賊版サイトに対する権利行使を可能とする法制度整備のあり方では、海外40カ国以上が設けている悪質なサイトへの接続を遮断する法律やルールを参考に対策を検討する。この悪質なサイトへの遮断を行う諸外国の法制度についての情報の把握は現時点ではまだ十分でないため、司法・行政上の手続きや運用ルール、運用コストと実施後の成果などを一步踏み込んで調べる必要がある。また諸外国の中には悪質なサイトのドメインを取り押さえる事例がある。こうした制度も日本で導入可能かどうか、検討する価値があるだろう。

◆政府が海賊版対策に乗り出したことには一定の評価

政府は18年6月にまとめた「知的財産推進計画2018」で「模倣品。海賊版対策」を明記した。この計画の具体的施策の一つとして検討会議は行われている。

検討会議に課題があるとすれば、スケジュールだろう。予定では約3カ月で検討して中間とりまとめ案を作成する。その後、とりまとめ案に対するパブリックコメントを求め、その結果も踏まえて関連法案を作成する。この日程はタイトで、作業もハードである。事務局が作業に十分な時間を取ることができず、関連法案が不十分なものになる恐れもある。ただ、これまで「海賊版サイトを放置していた政府の対応は遅きに失した」との批判があったことを考えると、会議を開催

インターネットの海賊版対策に関する検討会議のスケジュール

- 第1回 6月22日（金）
 - ・本検討会議の設置の背景及び検討の範囲について
- 第2回 6月26日（火）
 - ・正規版流通の取組状況について
 - ・これまでの既存の海賊版対策に関する実効性評価について
- 第3回 7月18日（水）
- 第4回 7月25日（水）
- 第5回 8月24日（金）
- 第6回 8月30日（木）



- 9月中旬ごろ
 - ・「中間取りまとめ案」作成

出所：知的財産戦略本部「インターネットの海賊版対策に関する検討会議（タスクフォース）」資料を基に作成。

し、海賊版対策の実施に政府が乗り出したことは評価すべきだろう。【藤井和則】